

在宅医療・介護連携推進のための研修会 アンケート結果（保健福祉部会）

資料1ー2

※研修会の参加者 79名 アンケート回収 65名（回収率 82.3%）

1. 職種

職種No	職種	人数
1	医師	0
2	歯科医師	0
3	薬剤師	1
4	看護師	15
5	保健師	4
6	理学療法士	1
7	作業療法士	0
8	言語聴覚士	0
9	栄養士・管理栄養士	0
10	歯科衛生士	0
11	MSW	1
12	社会福祉士	13
13①	〈訪問〉介護職	0
13②	〈通所〉介護職	1
13③	〈施設〉介護職	1
13	〈所属未回答〉介護職	4
14	ケアマネジャー	14
15	その他	9
0	未回答	1
合計		65

2. 所属

所属No	所属	人数
1	病院部会	9
2	医師会部会	1
3	歯科医師会部会	0
4	薬剤師部会	1
5	施設部会	9
6	デイネット部会	0
7	ヘルパーネット部会	1
8	訪問看護ネットワーク部会	0
9	リハビリネット部会	0
10	ケアマネット部会	10
11	グループホーム部会	0
12	小規模多機能部会	2
13	町内会/民生委員等	0
14	保健福祉部会	26
15	その他〈障害者サービス、行政等〉	5
0	未回答	1
合計		65

3. 研修の反応

(1) わかりやすさ		人数
1	わかりやすい	48
2	まあまあわかりやすい	16
3	どちらでもない	1
4	あまりよく分からない	0
5	全く分からない	0
0	未回答	0
合計		65

(3) 今後に活かせるか		人数
1	活かせる	45
2	部分的に活かせる	19
3	どちらでもない	1
4	あまり活かせない	0
5	全く活かせない	0
0	未回答	0
合計		65

(2) 満足度		人数
1	満足	44
2	まあ満足	19
3	どちらでもない	1
4	やや不満	1
5	不満	0
0	未回答	0
合計		65

4. 今後、企画してほしい研修など

- ・ ACPを啓発するための啓発活動の仕方
- ・ 介護施設向けのACP研修会
- ・ ACP関連の研修はまた参加したい。
- ・ 在宅看取りの事例
- ・ 引き続きグループワークやれるといい。体験学習は、効果あると思いました。
- ・ 意思決定支援に関わることで何でもうれしいです。
- ・ 今回のようなグループワークを通して学ぶ機会があれば参加させていただきたいです。

5. ご意見・ご感想等

- ・ お忙しい中、研修の企画・実施ありがとうございます。職場でのACP、わたしノートの活用など、実践に生かしていきたいと思います。今後、わたしノートの活用例などあれば、話を伺う機会があると嬉しいです。
- ・ ロールプレイのやり方がなかなか飲みこめなかったです。
- ・ 今回の事例とロールプレイを通じて、人の価値観・想いに寄り添うことの大切さ、難しさを感じました。ロールプレイの中で自分が相談支援者をやってみて、わたしノートの説明が十分にできていなかった。もっと実践で活用していきたいと感じました。
- ・ 在宅支援と本人の想いが実現できる一助になりたいと思います。ありがとうございました。
- ・ 楽しく学ぶ事ができました。わたしノートを渡して説明する機会を地域を回る中で実践していこうと思います。
- ・ 元気なうちに記載し、修正していくことがふつうになるといいなと思いました。個人的にはきっかけを作りにくいので、地域の方と集まる際に、みんなで話ができるといいのではと思いました。
- ・ わたしノートの普及のため、子どもたちを巻き込んでいくのも良いのではないかなと思いました→授業で家族にインタビューする場を設ける→わたしノートの存在を知る→他の家族にも広めてもらう？
- ・ 話を引き出すのがとても難しかったです。でもとてもよく分かり参考になりました。
- ・ わたしノートを一度自分で書いて理解しないと、これを一般の方々に広報するのは難しいと実感した。
- ・ 杉浦先生の話が分かりやすかった。専門職として能動的に関わるが必要と分かった。自分の仕事として地域の人にわたしノートの周知ができるよう引き続き働きかけていきたい。グループワークも自分の職種でロールプレイでいたので参考になりました。
- ・ ロールプレイで本人役をやることで、相談職としての働きかけ、受け止めていくことの難しさ、大切さを感じた。
- ・ グループの方がわたしノートを分かりやすく説明されていて、とても勉強になった。わたしノートがACPのツールとして広く普及すると良いと思います。
- ・ グループワークで想いをつなぐノートというのがよく分かりました。（包括、居宅、病棟NSのグループだったので）
- ・ 頭では理解できているつもりでも、口頭説明となると非常に難しく感じました。
- ・ ロールプレイをやることで、ACPわたしノートへの理解が深まった。
- ・ 実践を積み重ねていくことの大切さを学びました。
- ・ 企画・運営お疲れさまでした。ありがとうございました。ロールプレイをすることで、話し手の話し手の引き出し方が難しいと思った。話をしながら書くということは、気が付かなかった視点があることを知ることができた。
- ・ 資料を確認できておらず、ロールプレイが失敗。
- ・ 初めて「わたしノート」を見て分からないことだらけでしたが、実際にロールプレイをやってみて、話を聞き出す難しさ等学ぶことができました。
- ・ ふだんお話ししない方と、対面でじっくり話ができて、とても楽しく、参考になりました。
- ・ 本人役をやった中で考えさせられることがたくさんあった。事例の「わたしノート」が鉛筆書きのコピーであったため文字が薄く、老眼の自分には読みづらかったです。次回はぜひボールペンでお願いします。
- ・ ロールプレイをすることで、ノートの説明の仕方やノートについて話したり、内容について話すためにはまずは自分が知識を固めるべきだと思った。
- ・ わたしノートを書いてみたいと思いました。部署でも活かしていけるといいなと思います。
- ・ 資料やグループワークの運営などすばらしかったです。ありがとうございました。市民のために頑張っていきます。（「わたしノート」A6くらいにして持ち歩けるといいなと思いました）
- ・ わたしノートをまずは自分、家族と使ってみてみたいと思いました。
- ・ 終了時間はきっちり守ってほしいです。
- ・ 真先生のご講義大変分かりやすかったです。ロールプレイは最初は不安でしたが、皆の協力で行うことができました。わたしノートの取り組み、すばらしいと思います。
- ・ 素晴らしい体験ができました。地域の方々との交流できたことも良かった。この体験を活かしていきたいと思います。
- ・ とても勉強になりました。ありがとうございました。
- ・ 杉浦先生の講義ではACP、わたしノートの必要性について医療的な面からも学ぶことができた。グループワークは事例についてもう少し読み込む時間があれば良いと思った。
- ・ 事例検討（グループワーク）を通して、貴重な体験ができました。楽しく学ぶことができました。もう少し長い時間でグループワークができると良かったと思いました。